

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月27日

計画の名称	熱海市水道施設耐震化等事業計画（重点計画）												
計画の期間	令和 0 7 年度 ～ 令和 1 1 年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	熱海市												
計画の目標	上下水道耐震化計画に基づき、水道施設における急所施設及び重要施設配水管の耐震化を図り、災害時における指定避難所等の重要施設の配水を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	668	A	668	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	熱海市内における管路の経年化率の減少（R7 31% → R11 26%） 経年化率：法定耐用年数を超えた管路延長の割合 法定耐用年数を超えた管路延長／管路総延長	31%	29%	26%
2	熱海市内における管路の耐震適合率の向上（R7 51% → R11 58%） 耐震適合率：耐震適合性のある管路延長の割合 耐震適合性のある管路延長／管路総延長	51%	54%	58%
3	熱海市内における重要施設への給水の確実性の向上（R7 35% → R11 45%） 災害時の強靱性：耐震適合性のある管により給水を受ける重要施設数の割合 耐震適合性のある管により給水を受ける重要施設数／総重要施設数	35%	40%	45%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	熱海市	直接	熱海市	－	－	熱海市配水管布設替事業	重要給水施設配水管の耐震化	熱海市	■	■	■	■	■	529		策定中	
		上下水道耐震化計画(R7.1月末までに策定)																		
	A07-002	水道	一般	熱海市	直接	熱海市	－	－	宮川水源導水管布設替事業	導水管の耐震化事業	熱海市	■						79		策定中
		上下水道耐震化計画(R7.1月末までに策定)																		
	A07-003	水道	一般	熱海市	直接	熱海市	－	－	丹那水源導水管布設替事業	導水管の耐震化事業	熱海市					■	■	60		策定中
		上下水道耐震化計画(R7.1月末までに策定)																		
												小計						668		
											合計						668			

事前評価チェックシート

計画の名称： 熱海市水道施設耐震化等事業計画（重点計画）

[illegible]

熱海市施設平面図

S=1:25,000

泉小・中学校
(指定避難所)



A07-001 熱海市配水管布設替事業

丹那水源

来宮浄水場

①	泉水系
②	日金沢水系
③	丹那隧道水系
④	和田山水系
⑤	土橋水系
⑥	宮川水系
⑦	中野水系
⑧	下多賀高区水系
⑨	上多賀水系
⑩	和田木水系
⑪	柿田川(一里茶屋)水系
⑫	柿田川(相の原)水系

A07-003 丹那水源導水管布設替事業

宮川水源

宮川浄水場

A07-002 宮川水源導水管布設替事業

